

要請番号 (JL51218A34)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ガーナ	A101 コミュニティ開発		個別	交替 2代目	2年	・ 2018/4 ・ 2019/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

雇用・社会福祉省

2) 配属機関名（日本語）

ボイス・オブ・ピープル・ウィズ・ディサビリティ・ガーナ
NGO

3) 任地（ボルタ州ホ市） JICA事務所の所在地（アクラ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（バスで 約 5.0 時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

2009年に設立された障害者による障害者のためのNGOで、障害当事者とその家族のエンパワーメントを支援する組織。現在ボルタ州内に約50の自助グループがあり、1000名以上の障害者および知的障害者とその家族がメンバーとなっている。自助グループの能力及び組織強化への支援に加え、地方行政実施機関における障害者の参画への働きかけを通じて、行政や各関係セクターとの関係を構築しながら、ガーナ社会における障害者理解促進のために活動をしている。年間予算は約600万円で、ガーナ国内のNGO組織の資金援助が入る。ドイツNGOのボランティアも不定期に活動している。2018年3月まで前任JVが活動していた。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ボルタ州に約50ある自助グループの持続的運営及び能力強化を図るために、常に巡回支援を実施する必要があり、慢性的な人材不足が課題。加えて、精神疾患者アルコール依存症患者への支援プロジェクトをはじめ、自助グループのニーズに対応した様々なプロジェクトを抱え、プロジェクトを効率的に運用支援する必要性がある。現在活動中の初代JV(青年海外協力隊)は、このプロジェクト活動を支援し、同僚NGO職員の補助を実施している。引き続きボランティアからの助言を期待されて後任が要請された。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

地域の人びとや障害者の実態を調査し、以下の活動を行う。

- 1.配属先が推進するプロジェクト活動に帯同し、自助グループを巡回し支援する。
- 2.政府機関との障害者支援のための会議等へ参加し、現状報告及び平等社会の実現への提案活動を補助する。
- 3.新規プロジェクトの計画に際し、ガーナ国内の資金支援団体NGOへ資金援助のためのプロポーザル作成を補助する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

PC4台、執務机、デジタルカメラ、プリンター、コピー機、スキャナー等

4) 配属先同僚及び活動対象者

代表者(30代、男性、経験10年、障害有)
同僚(20-40代、男女6名、含む障害者2名)

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許/資格等] : ()

[学歴] : () 備考 :

[性別] : () 備考 :

[経験] : () 備考 :

[参考情報] :

- ・障害者との活動経験 (1年以上)

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候] : (サバナ気候) 気温 : (25~35°C位)

[電気] : (不安定)

[通信] : (インターネット可 電話可)

[水源] : (不安定)

【特記事項】**【類似職種】**

- ・障害児・者支援
- ・ソーシャルワーカー

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。